

うめナビ

2016.7
Vol.52

土地の新しい有効活用をご提案します レンタル収納スペースの パイオニア「ライゼボックス」

ライゼ

ライゼ(千代田区神田司町、川端広和社長、03・5298・4114)は、平成3年にレンタル収納スペース「ライゼボックス」1号店を大阪市住之江区にオープンして以来、関東・関西地区で全国No.1の拠点数500店舗を展開している。

「土地の有効活用と云えば、マンション・テナントビル・駐車場」という従来の発想から、レンタル収納スペースという常識を覆すご提案を続けている。これは初期投資、利回り、ランニングコスト、管理費、稼働率、耐震対策、設備など、さまざまな角度から検証した結果、オーナー様の負担は最小限に、最大限のコストパフォーマンスを発揮する新しい可能性を秘めた土地活用のご提案と言える。所有している土地が変形・狭小・駅から遠い、月極駐車場の稼働が低い、マンション・オフィスビルは初期投資が大きく返済期間も長くて不安、有効活用をしたいが面倒な居住権を発生させたくない、相続対策の



単なる収納スペースを超えた、メゾネットタイプの「ライゼホビー」外観(鶴ヶ島)

ために土地の評価を下げたい、老後や家族のために安定収入を準備したいなど、オーナー様のさまざまな悩みに柔軟にお応えできるのが、レンタル収納スペース「ライゼボックス」の強みである。

「ライゼボックス」の他にも、1階部分がシャッターガレージ、2階部分がリーススペースになっている「ライゼホビー」も展開している。収納・ガレージ・リーススペース機能が一体となったメゾネットタイプの新しいスタイルをご提案する。



清潔感のある使いやすい収納エリアが好評

現在、お持ちの土地や空きビルを有効活用したいとお考えのオーナー様は、ぜひともお問い合わせください。

家計の見直しは保険から、地域の皆様とともに 無理なく無駄なく、安心の保険選びは 「みつばち保険ファーム」へ!

町田ガス



コピオ愛川店

くわからなくて不安...というお客様の不安を、安心に変えるお手伝いを。お客様にとって大切な保険だからこそ、ご自身にピッタリなものを選んでいただきたい。それがみつばち保険ファームの想いです。

【お客様の声・40代女性】

「主人の保険を見直そうと相談しました。質問にも丁寧な回答で、私と子どもも家族でお世話になることになりました。自分たちに合った保険や、家計に負担のない保険プランの相談にも乗っていただけました。ぜひ相談して心のモヤモヤを解決してください。今、保険の大切さを身近に感じております。今までの保険屋さんとは違うイメージです!」

創業62周年を迎える町田ガス(町田市忠生、原田知明代表取締役社長、042・794・2673)は、地域密着型の特性を活かし、金融保険事業として来店型保険ショップ「みつばち保険ファーム」を展開している。

【みつばち保険ファームとは】

複数の生命保険会社、損害保険会社の商品から比較し、お客様の意向や悩みに合わせて、納得のいく保険選びをご提案する、来店型の保険代理店。新規保険相談はもろろん、保険の見直し相談もすべて無料、申込手続きやアフターフォローもサポートする。

明るい店内にはキッズスペースを完備。ショッピングセンターに出店しており、気軽に相談しやすい。

【みつばち保険ファームの想い】

「保険って難しいし、よ



ミスターマックス町田多摩境店



ミスターマックス湘南藤沢店

<p>商社 8先</p>	<p>スーパー・小売・百貨店 31先</p>	<p>メーカー 15先</p>	<p>マスコミ・出版 35先</p>	<p>教育(大学・専門学校) 30先</p>	<p>官公庁 26先</p>	<p>ホテル 10先</p>	<p>金融 49先</p>	<p>建設・不動産 15先</p>	<p>システム関連 10先</p>	<p>その他 44先</p>	<p>合計 273先</p>
------------------	----------------------------	---------------------	------------------------	----------------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------	--------------------

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

屋上緑化の老舗企業が開発 「自動灌水システム不要のアクアソイル工法」 コストダウンで、都市に健全な緑を増やす!

イケガミ

イケガミ(世田谷区駒沢、池上靖幸社長、03・3418・5840、<http://www.agasoi.co.jp>)は、昭和54年10月に室内植物の小売業として設立。その後、当初から目標であった屋上緑化や建築物緑化の資材研究開発、設計施工、管理を基幹事業とする現在の業態となった。

同社の基幹製品は屋上緑化工法「アクアソイル工法」だ。創業者の池上信夫氏は高度成長期に岐阜県から上京、その際東京タワーから眺めたコンクリート建築の光景に衝撃を受け、屋上緑化で美しい環境を創造したいと願った。その想いが開発に結びついた。

一般的に屋上緑化は自動灌水システムが必須とされる。そのコストは、インシヤル、ランニングともに決してリーズナブルではなく、300㎡程度の屋上緑化を30年サイクルで考えた場合、総額で1,000万円を超えることも珍しくない。同社のアクアソイル工法は

水もちがよく、基本的に雨水のみで管理できるため、屋上緑化のライフサイクルコストを大幅に抑えることが可能だ。さらに製品の耐久性が長く、現時点で半世紀を経ても劣化が見られず、安定した性能を維持している。この保水性・耐久性に加え、同社の強みは、異なる条件・形状の屋上や屋根、また悪い植栽地でもそれぞれに最適な植栽基盤を提案できる技術力だ。

平成14年に長男の靖幸氏が継いで以後、木造建築の斜面屋根を緑化する「草屋根工法」や建築物の周囲を柔らかく彩る「Komayose(コマヨセ)」など、アクアソイル工法の特徴を活かした新工法も開発した。採用事例は公共、民間と多岐にわたり、大手設計事務所、有名アトリエ設計事務所、住宅作家からの引き合いが後を絶たない。

今後は永年の経験と実績をデータ化し、さらに使いやすい技術の開発をめざすと、種苗会社や造園会社との連携により、大規模屋上緑化の受注にも力を入れていく予定だ。



アクロス福岡:平成6年竣工の複合施設竣工以来、人工的な灌水をほとんど行っていない



草屋根工法:木造家屋の屋根を緑化する工法の施工事例

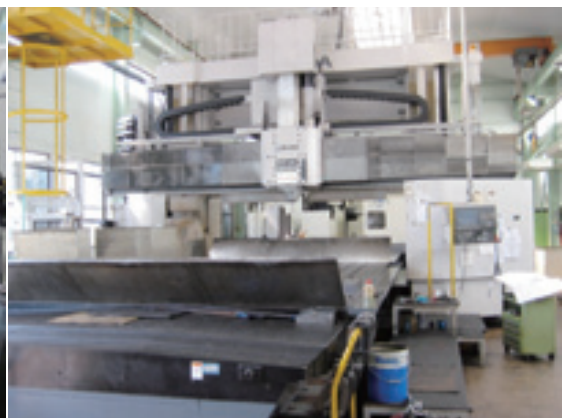
良品質、低コスト、納期厳守に自信あり お客様に納得していただける 高精度のFA装置を提供

吉村工業所

吉村工業所(座間市ひばりが丘、吉村正明社長、046・251・0660、<http://www.ykgs.co.jp>)は、昭和32年5月の法人設立以来約60年、溶接・板金・機械加工と部品製作を行い、途中設計部門も立ち上げ、治工具・一般自動機・組立機・試験機などの設計・製作を主体に、国内外の大手自動車・電気関連メーカーへFA装置(ファクトリー・オートメーション)を提供している。

FA装置とは、工場内における生産工程の自動化を図るシステムのことであり、同社の強みは、お客様との打合せに始まり、設計、部品製作・加工、受入・検査、組立、出荷、アフターフォローまで一貫して対応できることだ。また、約750坪の敷地に自社工場を有しており、お客様からの要望にも迅速に対応できる体制となつている。その強みを活かしたこだわりの製品は、取引先メーカーからの評価も高く、これまでに数多くの納入実績を誇っている。

得意技術であるカラクリ人形の機構を用いたカム機構・リンク機構などの製品(同期・スピードの速い機械を生産するために必要な機械の一部)には定評があり、技術力の高さから過去には神奈川県優良工場にも認定されたほどだ。また、「モノづくりの原点は企業を動かす優秀な人材なしには成



自社工場内で一貫製造に対応できる最新設備が、同社の高評価を支える

り立たない」という考えのもと、人材育成にも力を注いでいる。同社はこれからも、モノづくりの原点である水車小屋の水車が動く仕組みから、ロボットを用いた生産性の高い機械まで、今までの実績・経験を最大限に活かし、良品質、低コスト、納期厳守を常に維持し、お客様に納得していただけるモノづくりを行っていく。

防犯対策のトータルアドバイザー オートロックシステムの施工から鍵のトラブルまで 犯罪や事故のない安心できる暮らしへ

愛錠サービス服部ロック

愛錠サービス服部ロック(川崎市中原区下小田中、服部篤彦社長、0120・031・669、<http://www.hatorilock.com>)は、昭和57年に設立し、鍵修理・鍵交換、カメラ・センサーやシャッターなどの防犯対策を手がけている。M I W A ロックサービス代行店として、またその他鍵メーカー各社の製品を取扱い、神奈川県でトップクラスの品揃えを誇り、8名の工事作業員がお客様のご要望に、即座に幅広く対応する。

不法侵入の手口がピッキング・バールこじ開け、サムターン回し、ガラス割りなど多様化する近年、「犯罪や事故のない安心してくらせる社会を実現すること」をめざし、防犯対策のトータルアドバイザーとして、個人宅はもちろん、企業や賃貸住宅までオールラウンドに取組んでいる。

同社には防犯設備士・一級錠施工技師・電気工士が在籍しており、企業用の防犯対策としての入室管理システムや、ICカードリーダー、指紋照合キーのオートロックシステムの導入



警察展で、地域の方に防犯啓蒙活動中

などにおいて、自社でトータルに作業を行えるため、工事費用を抑えられる点が強みである。大手企業・公共施設・大学・ホテル・銀行・ショッピングセンター・商店などさまざまな物件にて電気錠の設置・修理の実績を1,000件以上重ねている。

また、警察や各団体の要請で、祭事の警備や防犯対策について説明を行ったり、町会防犯部の夜間パトロールや小学校内でのあいさつ運動を通じ、地域の皆様の防犯意識向上に努めている。

現場視察から、防犯対策が必要と思われる箇所のアドバイス・施工・メンテナンスまでトータルでサポートし、急な鍵のトラブルにも迅速に対応します!ぜひご相談ください。

現場の近隣や環境にも配慮 フットワークのよさと誠意ある仕事で 高い顧客満足度を誇る解体工事のプロ

三晃商事



周囲の環境にも配慮を怠らず、迅速に解体工事を進める

社員数は少なくても、活発に意見を交換しながら常に前向きに問題を解決する社風のもと、大手にはないフットワークのよさを活かし、時代に即した商品・サービスの提供を通じて社会に貢献できる会社をめざしていく。

三晃商事(横浜市港北区鳥山町、佐々木富見夫社長、045・474・1175、<http://www.sankou230.co.jp>)は、横浜にて不動産業・解体工事業を営んで30余年になる。昭和49年9月に設立し、昨年7月横浜市西区から当地に移転した。お施主様はもちろん、現場の近隣の皆様にも「真面目」と「誠実」をモットーに、解体工事のプロとして顧客満足度No.1をめざしている。まず現場調査を徹底的に行い、詳細な見積書を作成・提出してお

その後、本工事が始まると、騒音や埃を防ぐためシートや防音シートをかけて足場養生を組み立てる。畳やサッシ、断熱材、建具などを手作業で撤去できるものを撤去して内装から解体を行い、壁や屋根、梁、柱など残った上屋、建物全体の解体へと進む。埃が飛ばないように水を撒きながら作業に取り組んでいる。廃材の分別・収集・搬出についても、現場で木材・鉄・プラスチック・コンクリートガラなどに廃材を分別し、重機などで整地を行った後、場合によっては客土や碎石を敷いて見栄えをととのえるなど細かく配慮をしている。また、マニフェストに従って廃棄物の処理を行い、排出事業者として最後まで確実に管理する。

広告物の写真撮影から企画デザイン立案、配達まで お客様の真に求める商品・サービスを 丁寧な心を込めてよりよいカタチに

シナガワプランニング



お客様のご要望にきめ細かくお応えできるよう、充実した設備で管理

心に残る一枚と一緒に作製いたします。印刷物のことなら、会社にぜひご一報ください。

「創るひとつひとつ丁寧な心を込めてよりよいカタチに」を実現するため、社員一丸となって日々研鑽を積むとともに、印刷設備の整備・徹底した管理体制を構築している。

シナガワプランニング(品川区豊町、齊岡隆男社長、03・3781・2194)は、前身である総合印刷加工業務を主業とした(有)品川写真製版所(昭和39年設立)と広告物の企画制作を主とした(有)デジタルプランニング(平成13年設立)が今年合併した。品川区を拠点に、チラシ・ポスター・パンフレット・伝票・封筒・書籍など、広告物の写真撮影から企画デザイン立案を行う「ワンストップサービス」を基本方針に、印刷・加工の工程はもちろん配達ま

介護で明日が見えなくなったらTEL!! 今日の介護 解決の糸口は必ず見つかります

内野介護相談所

内野介護相談所(横浜市都筑区荏田東045・530・0325、Eメール uchinaru@yahoo.co.jp)の内野成夫所長は、都筑区で防犯、交通安全協会などのボランティアを通じて、地元都筑区に暮らす多くの方々ともふれ合う中で、在宅介護を支えるための事務所開設を決意した。



内野成夫所長

平成26年4月に立ち上げた同相談所で、「私が描く在宅介護、この事務所は本当の意味での地域密着を具現化する拠点です」と内野所長は大らかに笑う。介護は大規模な組織で取組んで初めて利益が出る業界だから、経営は苦労の連続。しかし、今は10数名の職員と訪問介護ヘルパー、関連の担当者との連携ができて上がり、同相談所一丸となって利用者を支えたいという職員の想いは、開所以来揺らぐことなく続いている。毎朝欠かさず行われるミーティングで、利用者の状況を全員で把握し、抱えている問題点、課題、対応を話し合う。「今日は仕事に行きたくないと思ったことは一度もない」と職員全員が声を揃えた。 「先が見えない介護の毎日でも、人間味豊かな職員があなたの毎日に笑顔が戻るよう全力で支えます。介護保険制度を上手に利用できるよう何でも訊きにきてください」と明るく話す同所職員に、介護の明日を託したい気持ちになつた。

一人暮らしだけじゃ大変！
なんにやない！
訪問介護

介護スタッフ募集

TEL: 045-530-0336
内野介護相談所

魂がこもった手書きの設計図 生きている素材だけを使って 1年以上かけて命を吹き込んだ家づくり

参會堂



同社の施工例

景を辿り、その夢を叶えるためにこんな家もいいのかという提案が、他とは違う同社のエッセンスとなる。言われた通りに動くだけでは、同社の手がける意味がない。具体的なイメージを空気感まで共有するために、ラフデザインは必ず手書きで行う。「このプロセスをデジタルで済ませると、ディテールのニュアンスや想像力に欠けると、平成4年の創業以来、海老原代表がこだわり続けてきたやり方である。

参會堂(目黒区中根、海老原進一代表、03・5726・1120、<http://www.sankaido.com/>)の家づくりは、正直言って時間を要する。受注してから、まず徹底的なイメージの共有から始める。大事な家は事前の打合せ。ホテルのような家に住みたい。大きなガレージのある家がいい。あの映画で見た家がほしい。さまざまな依頼者の想いを見える化していきながら、何故そういう家に住みたいのか背

違います。そうやって建てた家は、疲れもしつかり取れて明日も頑張れる。休日も外出したくなくなるような、心地よい空気の流れる家になるんです」と代表は語る。何よりも打合せに時間をかけ、国内外問わず本物の素材を求め続ける。住む家族が想い描く理想の生活を知り、実現に全力を注ぐ。そんな想いをもった職人が手がけるからこそ、参會堂の家には命が吹き込まれるのだ。

油圧配管製造メインに 信頼と実績の確かな技術力 各種パイプ曲げ加工の筑波鉄工

筑波鉄工

筑波鉄工(大田区西六郷、小柳雅彦社長、03・3732・7811、<http://www.tsukuba-tube.co.jp>)は、油圧配管の製造を行っている。

同社は大型建設機械の油圧配管製造をメインに、自社内において切断から曲げ加工、穴あけ、溶接、塗装まで一貫体制で行っており、高精度の曲げ加工製品を短納期・低コストでつくりあげられる。また、昨今の多様化するニーズに合わせるため、「1D曲げ」設備を所有している。

パイプ径と曲げR1=1でパイプを曲げることを、1D曲げ(極小曲げ)と呼ぶ。Rが小さくなるにつれパイプ内の亀裂など曲げにくくなるが、同社では、永年のノウハウと経験からΦ34(1.34)の小径から太径まで1D曲げが可能。また、1D曲げ以外にも、2D、3Dとさまざまな金型を保有しているため、どんな条件でも対応できる。

パイプ曲げ




の技術を活かし、油圧配管製造だけでなく、建築資材の加工も手がけている。さらに、鉄と木を使った新製品など、同社の曲げ加工技術で多岐にわたる業種との連携も検討中である。また、同社は「この美しい地球を未来に残す」という基本方針のもと、社員一人ひとりが地球および環境に優しいモノづくりを実践し、5S活動や3R活動を推進している。「パイプ曲げ加工」に関する相談や見積もり、提携など、お気軽にどうぞ。

従来のイメージを一新! 仕事に、趣味に スタイリッシュな「見えない超小型補聴器」 お客様とよりよい聴こえを追求

ヒヤリングストア



スタイリッシュな店内(自由が丘店)

小型補聴器専門店ヒヤリングストア(目黒区自由が丘、清水大輔代表、03・3723・2055)は、現在都内に8店舗(メルサ銀座2丁目店、新宿西口店、青山店、目黒店、大森店、二子玉川店、グランデュオ蒲田店、自由が丘店)を展開。清水代表は耳の病気が原因で聴力が低下、27歳から補聴器を使用している。目立たない補聴器と出会い、聴こえの悩みが解消できたことをきっかけに「同じ悩みを持つ方々の受け皿となること、そして補聴器がメガネと同じように当たり前のツールとなる社会をつくること」を自らの使命とし、平成14年に創業した。

